



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月24日

上場会社名 ニッポン高度紙工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3891 URL <https://www.kodoshi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近森 俊二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 溝淵 安隆 TEL 088-894-2321  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	18,624	16.2	3,533	43.6	3,707	51.6	2,642	48.4
2025年3月期	16,033	8.1	2,460	43.1	2,445	21.0	1,781	20.4

（注）包括利益 2026年3月期 3,073百万円（36.7%） 2025年3月期 2,247百万円（30.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	250.67	—	10.5	10.5	19.0
2025年3月期	167.55	—	7.7	7.1	15.3

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	35,609	26,206	73.6	2,484.83
2025年3月期	35,269	23,903	67.8	2,269.04

（参考）自己資本 2026年3月期 26,206百万円 2025年3月期 23,903百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,240	△1,397	△3,287	4,741
2025年3月期	3,801	△3,401	△637	4,126

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00	634	35.8	2.7
2026年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00	949	35.9	3.8
2027年3月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00		36.3	

（注）2026年3月期期末配当につきましては、直近の配当予想から10円増配し、1株当たり50円とする予定であります。

詳細につきましては、本日（2026年4月24日）公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	12.3	2,200	23.3	2,200	24.2	1,600	28.7	151.71
通期	21,000	12.8	4,400	24.5	4,400	18.7	3,200	21.1	303.41

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	10,698,482株	2025年3月期	10,698,482株
2026年3月期	151,818株	2025年3月期	163,915株
2026年3月期	10,543,668株	2025年3月期	10,629,740株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	18,624	16.2	3,416	48.8	3,650	60.2	2,616	56.1
2025年3月期	16,033	8.1	2,295	36.5	2,278	16.0	1,676	16.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	248.20	—
2025年3月期	157.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2026年3月期	33,539	24,124	24,124	22,160	71.9	2,287.42	2,103.55	
2025年3月期	33,476	22,160	22,160	22,160	66.2	2,103.55	2,103.55	

(参考) 自己資本 2026年3月期 24,124百万円 2025年3月期 22,160百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年6月2日に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催前日、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	12
(重要な後発事象の注記) .....	12
4. その他 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や株高による市場への期待が高まり、設備投資の増加、雇用・所得環境の改善が続く等、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

一方、ウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の緊迫化等により、地政学リスクがさらに高まり、加えて資源価格の高騰による物価上昇、通商政策の影響等もあり、景気後退が懸念される状況にあります。

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、産業機器関連および一部車載関連で需要回復の遅れがみられたものの、生成AI技術を活用した社会全体のデジタルインフラ整備が進展し、関連投資が拡大したため、全体としては堅調に推移しました。

このような状況の中、アルミ電解コンデンサ用セパレータは、年間を通じて生成AI普及にともなうAIサーバー関連等の需要が好調に推移した結果、当連結会計年度の売上高は14,024百万円（前連結会計年度比1,774百万円、14.5%増）となりました。

機能材は、電気二重層キャパシタ用セパレータが、電力安定化用途等での需要が増加したことから、当連結会計年度の売上高は4,600百万円（前連結会計年度比816百万円、21.6%増）となりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は18,624百万円（前連結会計年度比2,590百万円、16.2%増）となりました。

利益面におきましては、原材料費の高騰および前期下期増設の米子工場製造ラインによる減価償却費の増加はありましたが、売上高の増加により、営業利益は3,533百万円（前連結会計年度比1,072百万円、43.6%増）、経常利益は3,707百万円（前連結会計年度比1,262百万円、51.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,642百万円（前連結会計年度比861百万円、48.4%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ340百万円増加し、35,609百万円となりました。

流動資産は、売掛金、現金及び預金の増加、未収消費税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ232百万円増加し、17,740百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の取得および減価償却実施、退職給付に係る資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ107百万円増加し、17,869百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,963百万円減少し、9,402百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の純減等により、前連結会計年度末に比べ931百万円減少し、5,837百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の新規調達および約定返済等により、前連結会計年度末に比べ1,031百万円減少し、3,565百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当の実施、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,303百万円増加し、26,206百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は4,741百万円（前連結会計年度末比615百万円、14.9%増）となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益3,600百万円、減価償却費1,421百万円、未収消費税等の減少額779百万円、売上債権の増加額834百万円等により、営業活動の結果得られた資金は5,240百万円（前連結会計年度比1,439百万円、37.9%の収入増）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出1,495百万円等により、投資活動の結果使用した資金は1,397百万円（前連結会計年度比2,004百万円、58.9%の支出減）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純減1,500百万円、長期借入れ1,500百万円の実施および約定返済2,496百万円、配当金の支払い額790百万円等により、財務活動の結果使用した資金は3,287百万円（前連結会計年度比2,650百万円、415.8%の支出増）となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	73.9	70.4	65.8	67.8	73.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	91.6	69.3	58.0	52.0	101.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.0	8.4	4.3	2.2	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	783.8	128.5	150.4	92.3	100.5

## (注) 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、AIサーバー需要の拡大と、それにとまなう関連市場における設備投資の増加等により、半導体・電子部品の需要は一層高まることが見込まれております。一方で、地政学リスクの一段の緊迫化にとまなうエネルギー等の供給不安・価格上昇への懸念、さらには各国の通商政策の動向等から、先行きは極めて見通しにくい状況が続いております。

このような状況において、当社は拡大するAIサーバー需要をはじめ、成長市場向けの高付加価値セパレータの拡販に注力してまいります。高付加価値セパレータの生産に関しては、米子工場の新設生産設備の本格稼働、原料倉庫の拡充、本社工場での自動倉庫新設等、需要増加に対応できる体制を整えてきました。今後も製造工程、サプライチェーンの最適化による生産効率向上とコスト低減をおこない、高品質・高信頼性の製品の安定供給に取り組んでまいります。また、成長著しいAI市場分野への対応を中心に、顧客・市場ニーズに応える製品の研究開発を推進するとともに、新事業の創出に向けた研究開発を継続し、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

これにより、翌連結会計年度の売上高は21,000百万円（当連結会計年度比2,375百万円、12.8%増）を、利益面につきましては、営業利益は4,400百万円（当連結会計年度比866百万円、24.5%増）、経常利益は4,400百万円（当連結会計年度比692百万円、18.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,200百万円（当連結会計年度比557百万円、21.1%増）を見込んでおります。なお、為替レート的前提は1米ドル＝150円としております。

中東情勢の緊迫化にとまなう業績への影響につきましては、原油価格の上昇による原材料の価格上昇、関連市場における部材供給の不安定化、物流コストの増加等が懸念されます。今後の世界経済や関連市場の動向を注視しつつコスト削減や価格転嫁をおこない、戦略在庫の確保を継続することにより、今後も安定供給体制を強化し、当社グループの強みである高品質、高信頼性製品の拡販に尽力いたします。

売上高予想

(単位:百万円)

品 目	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想	対当連結会計 年度実績比
<b>【セパレータ事業】</b>	10,500	21,000	112.8%
・アルミ電解コンデンサ用セパレータ	(7,500)	(15,000)	(107.0%)
・機能材	(3,000)	(6,000)	(130.4%)

(注) ( ) 内は売上高の内数を表しております。

## (5) 利益分配に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、グローバルニッチトップ企業として、お客さまへの安定供給体制の確保と積極的な研究開発および設備投資のため、資本収益性を意識した経営を進めるとともに、株主の皆さまへの安定した利益還元および資本効率の向上を重視しております。

利益分配に関する基本方針として、連結配当性向は40%を目標とし、連結株主資本配当率（DOE）は3%を下限として、利益還元の充実および安定した配当を実施してまいります。

上記基本方針および業績動向等を勘案し、2026年3月期の配当金は、中間配当金40円と期末配当金50円を合わせ、1株当たりの年間配当金を前期実績から30円増配の90円、2027年3月期の配当金につきましては、20円増配の1株当たり年間配当金110円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当面は、海外からの資金調達必要性が乏しい等の理由により、日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移および国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,126,719	4,741,850
売掛金	4,135,549	4,975,964
商品及び製品	2,554,926	2,975,019
仕掛品	13,294	8,901
原材料及び貯蔵品	5,402,813	4,829,719
未収消費税等	779,073	—
その他	495,076	208,796
流動資産合計	17,507,454	17,740,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,381,022	5,927,769
機械装置及び運搬具(純額)	7,085,075	6,800,363
土地	2,225,239	2,218,864
建設仮勘定	1,067,875	379,318
その他(純額)	483,116	432,455
有形固定資産合計	16,242,330	15,758,771
無形固定資産	108,789	169,900
投資その他の資産		
投資有価証券	302,683	475,123
繰延税金資産	436,581	355,640
退職給付に係る資産	496,085	892,017
その他	196,403	238,663
貸倒引当金	△21,000	△21,000
投資その他の資産合計	1,410,753	1,940,445
固定資産合計	17,761,873	17,869,117
資産合計	35,269,328	35,609,369

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	394,010	775,112
短期借入金	1,500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,251,713	2,299,908
未払金	841,132	627,346
未払法人税等	508,530	734,033
設備関係未払金	668,907	322,384
その他	604,587	1,078,354
流動負債合計	6,768,881	5,837,138
固定負債		
長期借入金	4,535,230	3,490,332
繰延税金負債	46,680	49,987
その他	15,200	25,200
固定負債合計	4,597,110	3,565,519
負債合計	11,365,992	9,402,658
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,241,749	2,241,749
資本剰余金	3,942,031	3,943,953
利益剰余金	17,274,390	19,126,793
自己株式	△257,097	△238,255
株主資本合計	23,201,074	25,074,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,955	176,516
為替換算調整勘定	240,114	352,906
退職給付に係る調整累計額	403,190	603,048
その他の包括利益累計額合計	702,260	1,132,470
純資産合計	23,903,335	26,206,711
負債純資産合計	35,269,328	35,609,369

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	16,033,765	18,624,523
売上原価	11,582,095	12,928,492
売上総利益	4,451,670	5,696,031
販売費及び一般管理費	1,991,019	2,162,618
営業利益	2,460,650	3,533,412
営業外収益		
受取利息	28,119	29,747
受取配当金	9,586	12,228
為替差益	—	78,859
受取補償金	—	60,158
受取保険金及び配当金	1,629	16,604
助成金収入	34,709	11,679
その他	20,535	33,337
営業外収益合計	94,582	242,614
営業外費用		
支払利息	41,234	53,611
固定資産除却損	4,890	6,824
為替差損	57,525	—
その他	6,488	7,855
営業外費用合計	110,138	68,291
経常利益	2,445,093	3,707,735
特別損失		
減損損失	—	107,363
投資有価証券評価損	7,729	—
特別損失合計	7,729	107,363
税金等調整前当期純利益	2,437,364	3,600,372
法人税、住民税及び事業税	688,878	1,022,405
法人税等調整額	△32,567	△65,014
法人税等合計	656,310	957,390
当期純利益	1,781,054	2,642,981
親会社株主に帰属する当期純利益	1,781,054	2,642,981

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,781,054	2,642,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,980	117,560
為替換算調整勘定	177,916	112,792
退職給付に係る調整額	283,509	199,857
その他の包括利益合計	466,406	430,209
包括利益	2,247,460	3,073,190
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,247,460	3,073,190
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,942,031	16,183,895	△236,468	22,131,208
当期変動額					
剰余金の配当			△531,825		△531,825
親会社株主に帰属する当期純利益			1,781,054		1,781,054
自己株式の取得				△198,558	△198,558
自己株式の処分		7,736		11,459	19,195
自己株式の消却		△7,736	△158,734	166,470	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,090,494	△20,628	1,069,866
当期末残高	2,241,749	3,942,031	17,274,390	△257,097	23,201,074

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	53,975	62,197	119,681	235,854	22,367,062
当期変動額					
剰余金の配当					△531,825
親会社株主に帰属する当期純利益					1,781,054
自己株式の取得					△198,558
自己株式の処分					19,195
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,980	177,916	283,509	466,406	466,406
当期変動額合計	4,980	177,916	283,509	466,406	1,536,272
当期末残高	58,955	240,114	403,190	702,260	23,903,335

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,942,031	17,274,390	△257,097	23,201,074
当期変動額					
剰余金の配当			△790,578		△790,578
親会社株主に帰属する当期純利益			2,642,981		2,642,981
自己株式の取得				△231	△231
自己株式の処分		1,921		19,073	20,995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,921	1,852,403	18,841	1,873,166
当期末残高	2,241,749	3,943,953	19,126,793	△238,255	25,074,240

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	58,955	240,114	403,190	702,260	23,903,335
当期変動額					
剰余金の配当					△790,578
親会社株主に帰属する当期純利益					2,642,981
自己株式の取得					△231
自己株式の処分					20,995
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	117,560	112,792	199,857	430,209	430,209
当期変動額合計	117,560	112,792	199,857	430,209	2,303,375
当期末残高	176,516	352,906	603,048	1,132,470	26,206,711

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,437,364	3,600,372
減価償却費	1,030,840	1,421,290
減損損失	—	107,363
受取補償金	—	△60,158
助成金収入	△34,709	△11,679
受取保険金	△1,629	△16,604
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△80,547	△104,594
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△67,399	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,729	—
株式報酬費用	19,195	20,545
受取利息及び受取配当金	△37,706	△41,975
支払利息	41,234	53,611
為替差損益 (△は益)	33,734	△2,288
有形固定資産除却損	4,890	6,824
売上債権の増減額 (△は増加)	739,549	△834,127
棚卸資産の増減額 (△は増加)	374,138	157,394
その他の資産の増減額 (△は増加)	207,979	150,185
仕入債務の増減額 (△は減少)	△87,489	381,101
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△779,073	779,073
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△116,509	394,094
その他の負債の増減額 (△は減少)	231,957	△85,403
その他	27,432	34,877
小計	3,950,980	5,949,902
利息及び配当金の受取額	37,706	41,975
利息の支払額	△41,177	△52,157
補償金の受取額	—	60,158
助成金の受取額	34,709	11,679
保険金の受取額	1,600	11,531
法人税等の支払額	△251,009	△813,018
法人税等の還付額	68,205	30,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,801,015	5,240,452
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,943,993	△1,495,547
補助金等の受入れによる収入	2,622,486	294,115
無形固定資産の取得による支出	△24,597	△131,606
投資有価証券の取得による支出	△984	△1,069
その他	△54,619	△63,309
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,401,708	△1,397,418
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,500,000	△1,500,000
長期借入れによる収入	1,000,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△2,406,560	△2,496,703
自己株式の取得による支出	△198,933	△231
配当金の支払額	△531,825	△790,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△637,318	△3,287,513
現金及び現金同等物に係る換算差額	58,059	59,610
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△179,952	615,130
現金及び現金同等物の期首残高	4,306,671	4,126,719
現金及び現金同等物の期末残高	4,126,719	4,741,850

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I. 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II. 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,269円04銭	2,484円83銭
1株当たり当期純利益	167円55銭	250円67銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,781,054	2,642,981
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,781,054	2,642,981
普通株式の期中平均株式数 (株)	10,629,740	10,543,668

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

## 4. その他

(1) 役員の変動 (2026年6月24日付予定)

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任監査役候補

社外監査役 熊沢 慎一郎

(2) その他

該当事項はありません。